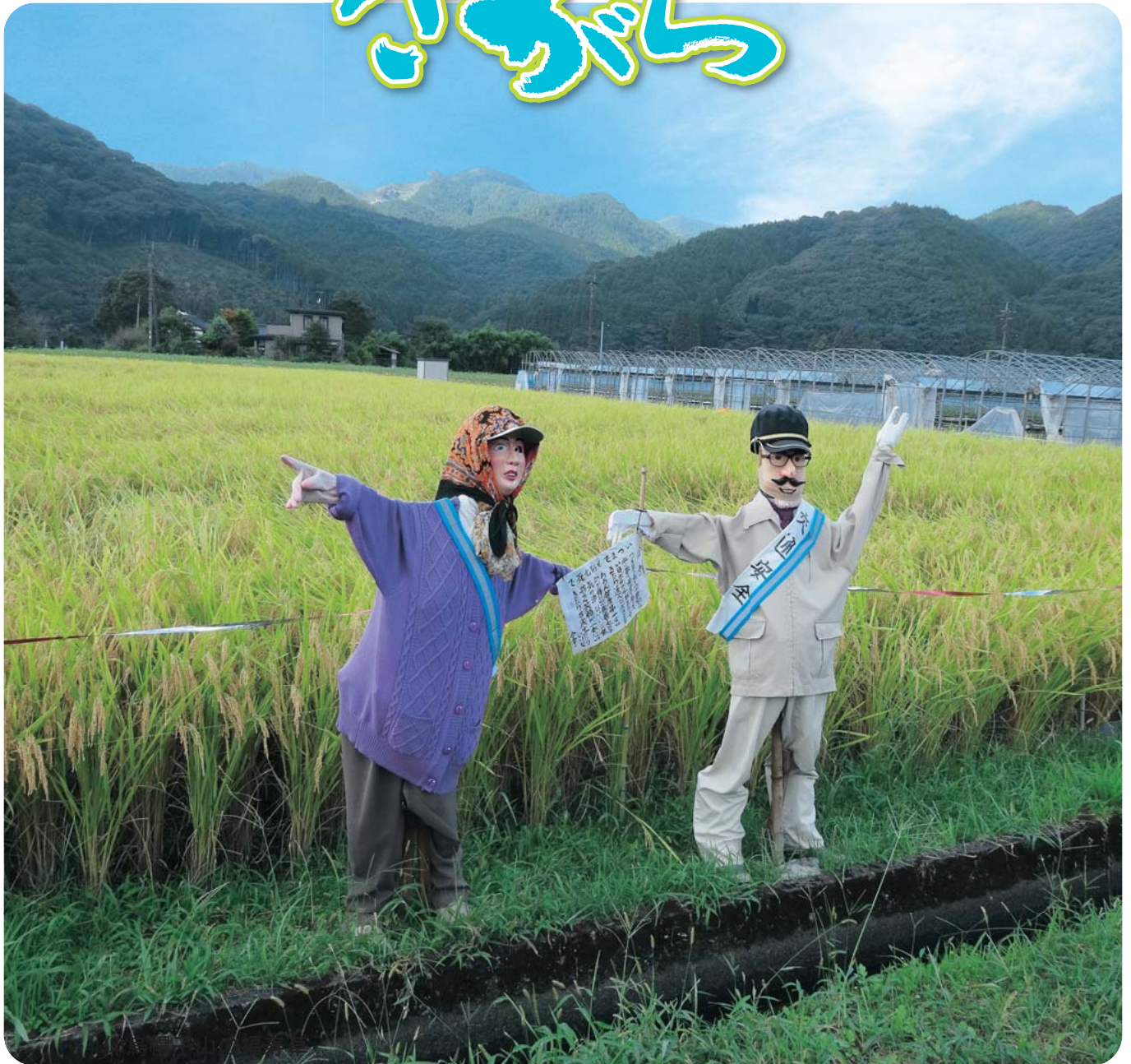


議会だより

さがら

29号
2016.11.10



交通安全かし（川辺）



9月定例会 9月13日～21日

目次

- 議会のうごき…………… 4
こんなことが決まりました
- 一般質問…………… 6

相良村世帯数【1,653 世帯】（平成 28 年 10 月末日現在）

人口…… 4,659 人 男性……2,220 人／女性…… 2,439 人

合併六十周年記念式典議長祝辞

祝 辞

本日、ここに合併六十周年記念式典を挙行されるに当たり、議会を代表しまして、心からお祝い申し上げます。

さて、相良村は、旧川村、旧四浦の二つの村が一つになって、村民の皆様の大きな期待のもとに、昭和三十一年九月一日、世帯一、五四〇戸、人口八、八〇九人を持って誕生しました。

合併以来、今日までの六十年は、社会、経済、各般にわたって、大きな変化の時代でありました。そのような中であつて、高度経済成長を経て、本村は発展の一途をたどりました。

特に、相良村では、昭和三十八年、三十九年、四十年と、三年連続の川辺川大洪水により、すべての村道橋が流失。家屋、水田等も甚大な被害を受け、激甚災害の指定、さらには行財政運営も厳しく、国の財政再建団体の指定を受け、国、県の支援のもと、財政再建と共に災害復旧に当たりました。

その後、川辺川ダム建設の気運が高まり、当時の建設省は四十一年七月に川辺川ダム建設計画を発表し、更に四十七年に川辺川総合土地計画改良事業組合が発足、農業村として希望に満ちた大事業でした。五十三年には役場庁舎の完成、その後、計画的に村内小中学校の校舎および体育館の新築、総合体育館の完成、さらには各地区の水田整備にかかる土地改良事業が完了いたしました。「平成に入ってから、簡易水道と農業集落排水が完成。」特に、念願であつためぐり観音橋の完成など、村民の日常生活に欠かせない生活基盤の整備進み、村づくりの基礎がなされました。

これも、ひとえに、国、県はもちろん、歴代村長、ご来賓各位のご努力と、村民の皆様、関係各位のご理解とご協力のおかげだと深く感謝申し上げます。

先にのべましたが、特にこの十年間は、本村一〇〇年の大計を目標に農業進行発展の基礎となる川辺川ダム建設の休止、更には北部利水事業の一部廃止、縮小などがありました。このような時代に、本村においても克服すべき多くの課題をしっかりと認識し、活力に満ちた相良村の創生に向けて、最大限の努力をしていかなければなりません。

こうした中、地方分権改革のもと、地方創生として村民の自主生とした新たな局面を迎え、我々の役割もますます大きくなっております。

我々、村議会としても、合併六十周年の歩みから、先人が築きあげてこられた文化や、歴史を未来へつなげていくとともに、村民憲章の実現に向け、議員一同より一層の努力をいたす所存であります。

終わりに、本日、村制発展の功労者として表彰を受けられる各位のご功績に対しまして、深く敬意と感謝の意を表しますとともに、合併六十周年を祝し、相良村のますますの発展と本日ご臨席の皆様、並びに村民の皆様方のご健勝とご活躍を心よりご祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。

平成二十八年十月二十二日

相良村議会 議長 友田 政春

議長報告



相良村議会議長
友田 政春

◆9月1日(木)
熊本県体、人吉球磨実行委員会
錦町役場

◆9月2日(金)
郡町村議会議長会
人吉市球磨振興局

◆9月5日(月)
議会運営委員会

◆9月13日(火)～21日(水)
九月定例議会

◆9月14日(水)
相良村金婚夫婦表彰式(21組)
相良村研修室

◆9月22日(木)
北嶽神社例大祭
四浦晴山地区

◆9月23日(金)
下球磨町村グラウンドゴルフ大会
錦町グラウンド

◆9月25日(日)
南北小学校体育祭
議員出席

◆9月28日(水)
仏国バレンタイン村長歓迎会
茶湯里

◆10月11日(火)
臨時議会・全員協議会

◆10月13日(木)
県町村議会議員研修会
菊陽町

◆県・議会への陳情(国道四四五号早期改良)
県庁

国道445号の道路改良を求める意見書(抜粋)

9月定例議会に道路改良に関する意見書を全会一致で可決、採決し全議員と共に松田、緒方、両県議のご協力頂き、早急に改良整備を要望した。特に今回の要望は川辺地区での人身事故があり、県道路都市局松永局長始め関係者の出席を頂き、早急に安心、安全のため早急に対応出来る様、要望しました。

平成28年10月13日
相良村議会

◆10月20日(水)
議会広報委員会

◆10月21日(金)
県町村議会議事理事会(議長出席)
熊本市自治会館

◆10月22日(土)～23日(日)
相良村合併六十周年記念式典(産業文化祭)

◆10月24日(月)
県町村議会議長会
熊本市自治会館

◆10月25日(火)
郡町村議会議員グラウンドゴルフ大会(あさぎり町)



県の道路都市局長へ意見書提出

平成28年 第5回定例会報告

平成27年度一般会計及び特別会計の決算を認定

平成28年第5回9月定例会が、9月13日から21日までの9日間の会期で開催され、健全化判断比率の報告等3件、専決処分の承認1件、平成27年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定6件、平成27年度一般会計及び特別会計の補正予算5件、条例の一部改正等2件、発議4件及び請願1件が提案され、慎重に審議した結果、原案どおり承認及び認定可決・採決しました。

一般質問には7人が登壇し、村長の考えを質しました。

○承認第2号

専決第2号、災害による被害者に対する村税及び国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例の制定について、採決の結果、賛成全員で可決しました。

○認定議案・・・原案認定

(単位：千円)

会 計	一 般	国 保	簡易水道	農 集 排	介 護	後期高齢者	合 計
収入済額 A	3,456,413	807,706	92,536	258,207	644,485	51,165	5,310,512
支出済額 B	3,307,955	749,430	90,068	254,865	606,936	50,769	5,060,023
歳入歳出差引額 (A-B) C	148,458	58,276	2,468	3,342	37,549	396	250,489
翌年度へ繰り越すべき財源 D	40,037	0	0	0	0	0	40,037
実質収支 (C-D) E	108,421	58,276	2,468	3,342	37,549	396	210,452

議案第53号 平成28年度相良村一般会計補正予算（第4号）

歳入歳出それぞれに7,417万5千円を追加し、総額34億607万3千円とする補正で、採決の結果、賛成全員で可決しました。補正の主なものは下記のとおりです。

歳 入

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計	説 明
国 庫 支 出 金	288,869	6,164	295,033	障害児通所給付費等
県 支 出 金	256,816	9,611	266,427	民生費補助金等
財 産 収 入	13,574	500	14,074	道路占用料
繰 入 金	169,519	30,125	199,644	財政調整基金繰入金
繰 越 金	81,353	27,067	108,420	繰越金
諸 収 入	8,940	708	9,648	農業者年金業務受諾手数料等
歳 入 合 計	3,331,898	74,175	3,406,073	

歳 出

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計	説 明
議 会 費	58,966	225	59,191	費用弁償等
総 務 費	552,378	7,204	559,582	補助金等
民 生 費	798,655	15,012	813,667	扶助費等
衛 生 費	260,963	420	261,383	子ども医療費等
農林水産業費	531,844	18,037	549,881	工事請負費等
商 工 費	29,386	5,200	34,586	観光事業委託費
土 木 費	209,724	13,998	223,722	土地購入費等
消 防 費	201,118	257	201,375	工事請負費
教 育 費	378,814	13,822	392,636	武道場改修工事等
歳 出 合 計	3,331,898	74,175	3,406,073	

※補正のあったものだけを明記しているため、歳入歳出が合計の数字とは一致しません。

○報告案件

- 報告第2号 平成27年度株式会社さがら経営状況報告
- 報告第3号 健全化判断比率の報告
- 報告第4号 資金不足比率の報告

○承認案件

- 承認第2号 専決第2号、災害による被害者に対する村税及び国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例の制定

○認定議案・・・原案認定

- 認定第1号 平成27年度相良村一般会計歳入歳出決算の認定
- 認定第2号 平成27年度相良村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定
- 認定第3号 平成27年度相良村簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定
- 認定第4号 平成27年度相良村農業集落排水特別会計歳入歳出決算の認定
- 認定第5号 平成27年度相良村介護保険特別会計歳入歳出決算の認定
- 認定第6号 平成27年度相良村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定

○条例議案・・・原案可決

- 議案第52号 相良村税条例等の一部を改正する条例の制定

○特別会計補正予算議案・・・原案可決

- 議案第54号 平成28年度相良村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- 議案第55号 平成28年度相良村農業集落排水特別会計補正予算（第2号）
- 議案第56号 平成28年度相良村介護保険特別会計補正予算（第2号）
- 議案第57号 平成28年度相良村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

○負担区分・・・原案可決

- 議案第58号 国営川辺川土地改良事業建設事業費の負担区分

○議員発議・・・可決

- 発議第1号 国道445号の道路改良を求める意見書
- 発議第2号 被災者生活再建支援法の改正を求める意見書
- 発議第3号 平成28年熊本地震からの復旧・復興に係る特別な財政措置を求める意見書
- 発議第4号 行政庁舎等再建についての国庫補助制度の創設を求める意見書

○請願・・・採択

- 請願第1号 通学路（歩道）の拡幅、ガードレールの設置、自転車通行可に関する請願書

平成28年 第6回臨時会報告

～ 観音橋護岸工事（2工区） ～

平成28年第6回臨時会が、10月11日開催され、工事請負契約の締結について提案され、慎重に審議した結果、原案のとおり可決しました。

○議案第59号 工事請負契約の締結について

1. 工 事 名 平成28年度 観音橋護岸工事（2工区）
2. 工 事 場 所 相良村大字川辺地内
3. 契 約 額 ￥61,560,000円
4. 契約の相手 （株）白砂組
5. 契約の方法 指名競争入札

村民の声を

村政に！

議会だよりは、文字数が限られているため、質問内容の全てを掲載することが出来ません。

広報委員会より



高岡 重盛議員

**Q 「肥後さがらファーム」の状況は
経営改善計画を見ていきたい**

高岡議員 村の誘致企業「肥後さがらファーム」の開設当初から現在までの経緯、農地の作付状況、会社への投資額を伺いたい。

産業課長 平成23年10月に熊本県企業参入支援課より（株）フードワーク

スの相談を受け高原油台地の視察、11月には山梨県の圃場、東京の加工場を県・村職員で視察。24年1月から3月まで候補地の検討、5月に約14aにヤマトイモの試験栽培開始。9月10日（株）「肥後さがらファーム」を設立。平成26年2月27日約10万6,280㎡、

67筆の農地利用設置して現在に至っている。事業費は400万円県と村が2分の1助成、851万円が国から助成され、加工場へは6,280万2千円で、その内5千万円が交付金となっている。

高岡議員 最初の年度はヤマトイモと野菜の作付が行われていたが、現在は他の農家により蕎麦や飼料畑に変わっている。会社としては、経営方針を変えられたのか。又、今後、ヤマトイモの栽培が行われないという事になれば会社は村との約束とは違う事から違反ではないかと思われるが、村としては今後どのような対応をされるのか。

村長 経営改善計画を見ながら法の規制の中で営農指導を含めたアドバイスを行っていききたい。

高岡議員 会社が借り受けている農地は、他の農家が作付管理を行っているが、これは転貸でなく会社の経営の中で作付管理を行われているのは間違いないのか。

産業課長 利用権設定した農地を農業委員会に通さず、又貸しすることは、

農地法において違法となるので会社が作業委託をしていると考えている。

Q 道路及び宅地の地震災害について

A 平野線は10月末を目途に復旧を行う予定

高岡議員 晴山平野線は4月14日、16日に発生した熊本地震による災害で現在も通行止めになっているが、復旧、開通の見通しはどうか伺いたい。

建設課長 今回の補正予算で道路修繕費を計上しており、10月末を目途に復旧を行う予定である。対応については崩壊が進行しないようにブルーシートで保護し、変動が無いか確認してきた。

高岡議員 宅地の地割れ、災害についての修繕等は出来ないのか。相良村としての対策も出来ないのか。

建設課長 道路施設以外の宅地等に関しては、出来ない状況である。村としても県に相談したが地震との関連付けを強く持たないと対応が難しいとの回答である。

Q 平川神社敷地の払い下げについて

高岡議員 平川神社敷地が財務局の土地であるので払い下げをお願いしたい。出来ない場合は建物の撤去をお願い

しますとの通達が届いているが、他の地区でもあるのか伺いたい。

総務課長 平川地区以外からの問い合わせは現時点では無い。

高岡議員 神社の拝殿改修の話し合いが行われている中、土地の払い下げが財務局から来たが土地の買い取りについて良い方法は無いのか。

総務課長 政教分離の観点から村で神社敷地の購入は難しいと考えている。

高岡議員 住民の減少と高齢化により文化財保護、維持は難しい状況であるので再度土地購入の買い上げは出来ないか伺う。

村長 裁判の判例等で政教分離があるが、法解釈能力を執行部も議員も持つて頂く事を考えれば、約束は出来ないが村が買って払い下げをするという事の可能性も無きにしもあらずと考える。



平川阿蘇神社改修を待つ



池田 勝吉議員

Q 国道445号線の川辺永江地内雨宮神社バス停中心に約350m区間の通学路歩道の改修計画はないか

A 改良改修の計画は今のところありません

池田議員 国道445号線の川辺永江地内、雨宮神社停留所附近におきまして、甚大な交通事故で人身事故が発生しております。この箇所はカーブのため見通しが悪く、私の記憶では今回で6件の事故が発生しております。永江地内での雨宮神社バス停を中心に約350m区間の通学路歩道の改修等の計画はないか。

総務課長 改良改修の計画は今のところございませんので路面標示等で注意喚起の方を実施。

池田議員 車道も狭い上に、通学路も狭いので、特に通学路の拡幅等

についての要望を検討されているのか。

建設課長 注意喚起の道路標示の方をする予定であり拡幅の予定がないということです。

池田議員 車道側にもガードレールの方向で要望する考えはないか。ガードレールの件については、区長会からも要望が出ていると思います。

建設課長 県の方は特にガードレールという考え、設置の考えはないということですのでけれども、危険であることは間違いないと思いますので、県の方と併せて要望していきたい。

池田議員 通学路も自転車で行き来するように要望する考えはないか。

建設課長 要望の方を検討してまいりたい。



雨宮地区(国道445号)

池田議員 事故後、自転車通学者に

対し、どのように指導をされたのか。

教育長 小中学校の校長に、夏休みに入ってからすぐでしたので、緊急職員

会議を開くように、交通事故防止対策について文書を作って各家庭を担当は持ち回りして子供直々に事故が

ないように注意喚起をしたところ

Q 第27回リバーフェスティバルサガラッパ祭について

池田議員 第27回リバーフェスティバルサガラッパ祭についてですが、オープニングセレモニーについて、開会式が少し寂しい感じがいたしました。客席には壇上の方と同じくらの7、8名の方しかいらっしゃいませんでした。

産業振興課長 思いのほか集客できていなかった現実です。集客に向けて今後模索しながら努力していきたい。



市岡 智恵議員

Q 運動公園について

A 本年度の予算に約5千万計上

市岡議員

グラウンドの遊具について子供達のニーズに合ったものをつきしっかり検討して取り入れるということでしたが、その後の状況は。

教育長

村民のニーズに合った、遊具を作らなくちゃいけないというように考え、近隣町村、八代などどのような遊具が設置されているか見せてもらいに行ったところです。その中で相良村にとってはどれくらいの規模が一番望ましいかというところで検討をしたところです。周辺の整備等、照明灯ひっくりめまして本年度の予算に計上させてもらっているところです。現在、受託業者が設計を行っている段階です。

市岡議員

運動公園整備改修工事の内容は。

教育課長

堤側のコート、野球コートの方に照明を新しく設置する予定。

Q スクールバスの運行について

A 十分に検討していく

市岡議員

スクールバス利用を4年生、また6年生までの利用学年の引き上げ等は。

村長

安心安全と子供の教育、本来の教育を考えた場合に、バスに乗せるのがほんとに教育になるか考えた場合には、安心安全の確保というのがスクールバスありきではないと思います。他にとりうる手段があるなら、そちらの方も十分検討していく。

Q 深水地区の私道

A 道路確保と拡幅工事の計画、協議を進めている

建設課長

旧谷宗周辺道路整備計画について現在、土地所有者の方及び

管理人様と、当該私道の敷地を全筆購入、道路用地の確保と拡幅工事の計画について協議の方を進めているところです。

市岡議員

相良村の中心部に太陽光ができるのは、相良村全体の景観が損なわれ、計画の見通し等の要望等も提出されていると思いますが。

村長

相良村の中心部ということとは十分理解しておりますが、景観を害するかどうかの判断、問題があると考えております。いろいろな協議、検討をしてきた。当該私道とその工場跡地は30数年間解決できなかった問題、部分については解決できる状況。

市岡議員

移住定住の取り組みは。

村長

相良村の現在の人口は約4,800・世帯数は1,600程度、村が中心となつて宅地造成なりをして150数件の空き家があります。定住促進等も考えますならば、空き家の活用する形でもう一つ相良村のブラン

ド化、相良村に住みたいと相良村に行きたいというような、プラスイメージを作った村がやはり定住促進策として、その中で空き家をどう使っていくかだと思います。

定住促進を図るために取り組みをお願いしたい。



旧谷宗周辺道路



中村 重道議員

Q ふるさと農道の維持管理について

A 農道のすべてを村が管理するのは困難だが可能な限り調査、検討したい

中村議員 川辺高原の上園地区から上川上地区までのふるさと農道が出来て約10年の月日がたちます。雑草が覆いかぶさり道幅が狭くなり通行に支障が出ているが、村道農道の様な維持管理ができないか建設課長にお尋ねしたい。

建設課長 農道に関しましては路線数の多さから村の管理が全てを管理するのが困難でありますので、従来は利用されている方で受益者の負担という見地で農道隣接所有の方に除草をお願いしている部分も多くございます。

しかしながら広域のかつ公共的な利用度が高い路線、例えば広域農道等なんですけれども一部本村による除草を実施している箇所もございます。今回提案の箇所につきましても可能な限り多角的な見地で調査しまして検討したいと思っております。

中村議員 柳瀬の相良レミコンの先から入ったふるさと農道は村で維持管理をしてもらっていると私は理解しております。

上園地区の太陽光の現場を大雨が降ったのち何回か見に行きましたが、畜産農家の方が見かねてトラクター用の草刈で刈ってもらったところは聞いております。上園地区のところはシカ、イノシシの防護柵が設置してありますが、管理してないので雑草が覆いかぶさり道幅が狭くなっております、地区住民の方々へ周知してもらえればと思っております。

畑の土が雨で流され堆積して道幅が狭くなっております、人力では無理ですので重機やタイヤショベルなどで除去できないか建設課長にお尋ねしたい。

建設課長 農道の維持管理に入ると思いますのでこちらは対処を検討します。

たいと思います。

中村議員 堆積の上に、下から雑草が生えてきて1m位道幅が狭くなっております、産業振興課長と現場を見ていただき検討して頂ければ農家の方でも大変助かると思います。



高原ふるさと農道(川辺)



小善 満子議員

- 問1 プール棟の改修時期について、3月に村長選挙があり、政策的な事もあり3月迄には設計等が間に合わなかったとの答弁について。
- 問2 改修時期については、茶湯里の役員会で決めた。非公開の組織体であって、詳細を伝える必要はないと答弁されているが、非公開の決まりは定款又は取り決めで定めているとしたら教えてほしい。
- 問3 温泉の入浴代が450円になって利用客が減少、料金の見直しの考えはの問いに、そのような考えは無いと即答されているがそれでいいのか。
- 問4 地方創生交付金が4,300万円交付される旨説明を受けたが、住民のためになる使い道を考えてほしい。
- 問5 海外との繋がりを構築するのも良い考えと思うが、国の選定を慎重にして欲しい。
- 問6 打ち上げ花火の様に続かない国の選定については村民が許すはずが無い。
- 問7 第5次相良村総合計画にある、相良村に定住するための宅地化の誘導の進め方、どこまで進んでいるのか。
- 問8 村有地等の宅地への有効活用はどこまで進んでいるのか。
- 問9 空き家住宅の活用はどこまで進んでいるのか。

小善議員

天井の一部構造物が落下しました。3月には村長選挙があり、新年度当初予算に組むことが出来ませんでした。政策的な部分であり村長選挙が終わりまして、新村長が判断するという基本的な考えでした。と言うことで、7月8月に工事を行うことになりました。このように6月の定例会で述べておられますが、天井の構造物が落下した時期はいつでしたか。

産業振興課長

小規模な落下については、11月頃だったと思います。早急にコンサルの方々に委託しまして、内容の工事の設計をしていただいております。

小善議員

昨年の11月に落ちたと言いう事であるならば、十分、期間があつた訳です。7月までどうしても設計から施工という日程が間に合わないという答弁でしたが、早急に補正予算でも組み、3月までに完了するのが本当じゃないかと思いますが、村長、その点について。

村長

はい、ええ、ま、7番議員の認識はそうでありましたが、私の認識はそうでなかったということをお答えしておきます。

小善議員

今の答弁については、村長は、相良村の運営について、自分の判断することは私物化して

る。11月に修復する事態が生じたとしたら。早めに手を打って、7月8月に迷惑がからないようにするのが村長の立場じゃないですか。

また、修復工事について、茶湯里の役員会で7月、8月に決めたと言われているますが、その様な事についての取り決めはどこに定めてあるのですか。

村長

株式会社役員会は、その性質上、組織論から非公開が原則であります。法律の規定とか定款とかとりきめはありません。

小善議員

昔の村長さんの運営は情報公開で、みんなが納得する運営を行って頂き本当に良かったです。村長は村を私物化していると言ふことにつきます。

プールの7月8月の閉鎖について、保護者から、夏休みに子供を預けられなくちゃいけない祖父母さんから不満の声がありました。

村長が早めに修復工事を行っていたら、このような不満の声も無く住み良い村になると思います。

小善議員

次に、地方創生加速交付金4,300万円については、住民の役に立つ、地域資源を活用した移住定住促進事



9月28日 ヴァレンティン村のルソ村長が来村

業、本村の基幹産業である農業のブランド化に取り組むことで、働く場を確保等、計画に基づく事業を促進して欲しいと思うが。先日説明の内容は、交付金4,300万円はセントヴァレンティン村と姉妹都市をする為に熊日新聞社に委託するという事であったが、相良村独自の考えはなかったのか。

村長

丸投げならともかく、3社だったと記憶しておりますが、プロポーザル方式で相良村の考えを現実化出来る場所として熊日さんに委託したわけでは



茂吉 隆典議員

Q 川辺地区の林地開発について
A 完了次第終結したい

川辺地区の林地開発について排水路の問題・延長問題は先日草が茂っていて近づけず、確認できなかったが、どうなっているか。

産業振興課長 排水については、広域農道沿いの排水路に流入するよう村の農道なので施工業者と建設課で協議中、草木は種子吹き付け含め地滑り防止で緑化推進を進めている。林地開発の変更届け、12月31日が期限。

茂吉議員 緑化も必要だが、当時雨ごとに点検・立入検査も絶えずやっていると言われたが、私は中にいる事が出来なかった。土砂溜も一杯で貯留槽から浸透地へ土砂が入るんではと心配。

産業振興課長 大雨・台風後必ず調査をしている。土地改良の排水路に流入しない様その都度修繕を業者に指導している。

茂吉議員 排水対策が完全でないなら協定書はまだですね。

産業振興課長 排水路延長は調整池から150m位、村・地区の要望も未了なので完了次第終結したい。

茂吉議員 完全にやるまで処理して頂きたい。

村長 今年の雨期で大きな被害が無くて安心、事業者にもう一步排水対策を取って頂く事で今年中に締結したい。

Q 道路問題について

A 用地取得後に施行予定

茂吉議員 直下の用水路に流入しないか心配ですが、いまだ解決していない。道路問題について私は何回も質問して村長の前向きな回答は得ているが未だに何もされていない。三石木上線の道路側構と並木野区長要望の公民館からの交差点近く陥没があるのを補修して欲しい。

建設課長 路面の土質の調査中、水路は移設が簡単には出来ない規模で検討中。交差点の陥没は通行にも危険な事から発見したい補修しています。

茂吉議員 くまりネン裏からの農道横に農業用排水路が危ない、高校生が自転車通っている。

建設課長 10月の協議の中で精査して、危険と判断されるとガイドレール・ガードパイプ設置の検討したい。

茂吉議員 役場前から商工会前完成しています、それから小学校前も含め今後の計画は。

建設課長 今年は堤側から中学校前を継続で進め、用地取得後に進めて、最終的に広域農道の交差点まで施工予定。



満杯状態の土砂だめ(上園)



黒木 正照議員

Q 一人で出勤される団員の安全対策は？

A 安全管理マニュアルは策定していない

黒木議員 近年は、局地的なゲリラ豪雨や台風などの自然災害が頻発する異常な気象環境にあり、地域防災力の強化が望まれる中、消防団の重要性が再認識されております。地域住民の為、命がけの活動に携わっている消防団の非常召集について夜中や、豪雨災害時に一人で詰所や現場に出勤しなければならぬ団員の安全対策の取り組みについて伺います。

総務課長 消防団の安全管理マニュアルは、まだ策定していないところでございます。

黒木議員 退職褒賞金は法律の改正により、全階級一律5万円の加算がなされているのか伺います。

総務課長 消防団員等公務災害補償等共済基金から支払われています。

黒木議員 機能別消防団員の活動は、どのような事をされているのか。

総務課長 機能別消防団につきましては、訓練もしないと通知してありますので、訓練をやっていない状況です。

Q 循環型林業に取り組んで、雇用創出の考えは

A 今後何十年かに渡ってどれだけの雇用が確保できるかの心配は、率直言っております

黒木議員 現在、林業・木材産業は危機的状況にあると言われていると聞きます。山林が財産として評価されず、後継者もいなく、山林崩壊につながっています。そこで国・県の政策とリンクした森林・林業の復興は重要な課題であると思います。村の基幹産業である林業について、現状をどのように捉えているのか伺います。

村長 林業に関しましては、相良村におきまして重要な産業分野で、国の政策的にもTTPに参加したというような状況で、林業は非常に厳しい状況の中にあると認識しております。

ます。

黒木議員 村有林の現況について伺います。

産業振興課長 村有林は直営林が約546ha、分収林が約213ha、合計約759haで、その内人工林が346haでございます。林齢的には、杉40年生以上、檜45年生以上の適正伐期齢の村有林が約214haで全体の約7割を占めています。

黒木議員 私は村有林で雇用の創出が出来ないものと常々思っております。木材産業の振興を調べたところ、どれも循環型林業とあり、村有林で恒久的な雇用創出ができるのではないかと考えて、提案させていただきます。私の調べでは人工林はすでに伐期を迎えています。サイクルについて言いますと、適齢伐期の森林を10ha伐採します。そうしますと伐採搬出・運搬の雇用。伐採後の再植林を行い、地拵え・植付け・育苗にかかる人の雇用、また下刈りの作業も生まれます。この繰り返しにより雇用が継続していきます。毎年10haの作業とした時に伐採、搬出、運搬で700人。地拵え、植付けは110人。下刈りは90人で、毎年90人ずつ増えていくことから7年後からは毎年1,350人が必要となり、山に関係した仕事をされる方については、本当に有難い作業方法と考えます。この循環型林業についての感想を伺います。

村長 雇用の確保という面ではない話だと思いますが、今後何十年かに渡ってどれだけの雇用が確保できるかの心配は率直言っております。

黒木議員 行政支援について、国・県からの補助は多いもので事業費の68%です。村内の専業、兼業林家は四浦地区が主で、山口・椎葉・夜狩尾・下四浦と限られた方たちが林業を行っておられます。村内の林業を育成する為には、国の政策を敏感に察知して、村独自の取り組みにつなげて頂きたいと思いますが、他の市町村（6市町村）では単独の補助があつております。補助を考えられないか伺いたい。

村長 近隣の市町村の林業化、或いは森林組合の近代化とか色んな部分も含めて、対応出来るところは対応していきたいと考えております。

黒木議員 山が生き残ることが、相良村にとって大きな財産と考えております。

平成28年9月6日～8日

産業福祉常任委員会研修報告

研修先 徳島県那賀郡那賀町 ミツマタ加工場
高知県安芸郡馬路村 馬路村農業協同組合
ゆず加工施設

●ミツマタ加工場

産業福祉常任委員会4名と先例地研修を行った。

まず、徳島県那賀町の本沢林業研究会を訪ね、ミツマタの栽培状況と加工場を視察した。

亀井廣吉会長にご対応いただいた。

ミツマタは植えてから3年で収穫できるようになり、収穫したミツマタは、加工場で釜茹でし黒皮を取り除いて加工されている。ミツマタは軽いので高齢者の方でも収穫作業ができる。

また、シカ、イノシシ、サルなどが食べないため鳥獣被害がない。加工したミツマタは30キロ当たり9万円程度で国の造幣局が全量買い取りする。

●馬路村農業協同組合ゆず加工施設

高知県馬路村の馬路農業協同組合を訪ね、長野営農販売課長から説明いただいた。年間30億年の売り上げがあり、馬路村の村予算15億を大きく上回っている。村の人口の約1割が雇用され、従業員は常時雇用。ゆずの収穫は11月頃からだ。収穫したゆずは冷凍保存してあるため、加工場は年中稼働している。

工場以外にも営業に出るなどして常に仕事があるように工夫されている。ゆずは捨てるどころがなく、ジュースやジャム、種は化粧品になっていた。研究員を独自に雇用しており、いつでも研究できるような体制をとられている。

ミツマタは高齢化が進み、耕作放棄地も多い相良村にとって、適した作物であると感じた。

ゆずも販路が開拓できれば取り組んでよいのではないだろうか。



産業福祉常任委員会研修

産業福祉常任委員会

委員長	茂吉	隆典
副委員長	黒木	正照
委員	小善	満子
委員	中村	重道

旬の行事



議会を代表して感謝状受章



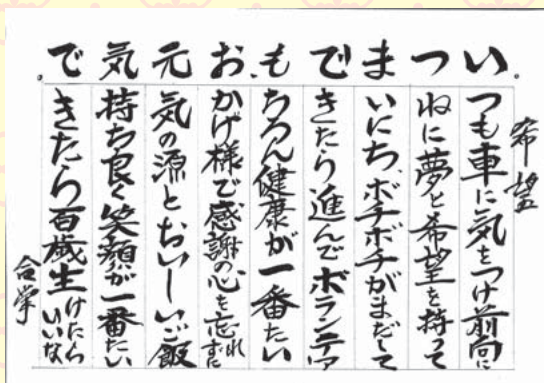
相良村誕生60年記念式典



郡議長会主催グラウンドゴルフ大会で挨拶をする友田議長会長



下球磨町村議会議員 スポーツ親善大会



かかしの字の拡大



9月定例会での連合審査会

編集後記

今回10月22日相良村合併60周年記念式典が厳粛に行われ、先人がこれまで築き上げてこられた文化や歴史に思いを馳せるとき、その偉大さに敬意を表せずにはいられません。

また、今回功労者として表彰を受けられました各分野の受賞者に対し、敬意を表しますとともに、お喜びとお祝いを申し上げます。

これからも執行部と議会が協力し合い、村発展に向けて努力して行かなければならないと決意を新たにしております。

今後とも村民の皆様の力強いご支援をお願い申し上げます。

(広報委員)

【議会広報編集委員会】

委員長 市岡 智恵
副委員長 茂吉 隆典
委員 池田 勝吉
高岡 重盛
中村 重道

発行責任者 友田 政春